

犯罪被害者支援を考える講演会

埼玉工業大学人間社会学部心理学科開講科目「非行臨床心理学」第13回授業・一般公開

埼玉工業大学では毎年、犯罪被害者・遺族の方のお話を聴く講演会を実施しております。私たちがなかなか知ることのない犯罪被害者の現実、しかし人として、同胞として知らなければならない現実への理解を深め、犯罪被害者支援を考えます。



©FUKAYA CITY

日時：令和元年12月17日（火）13:20～15:00
場所：埼玉工業大学 30号館 3012教室
主催：埼玉工業大学
後援：公益社団法人埼玉犯罪被害者援助センター
深谷市

対象：埼玉工業大学全学部全学科全学年の学生
市民の方もご自由に参加いただけます。

■第一部：講演 13:30～14:30

「犯罪被害者遺児になりて」

佐藤咲子氏（埼玉県狭山市在住）



2016年 埼玉工業大学

佐藤さんは、いまから55年前、東京オリンピックが開催された1964年のある日突然、御両親を強盗殺人で奪われました。当時15歳（高校1年生）であった佐藤さんは、その日から人生が激変し、故郷岩手を離れ、「犯罪被害者遺児」としての半生を歩んでこられました。犯罪被害者遺族であるがために背負わざるを得なかったものは何か。佐藤さんのお話を傾聴します。

■第二部：ミニ・コンサート 14:35～14:55



2017年 埼玉工業大学

佐藤さんの御講演に感謝の気持ちを込めて、埼玉工業大学の学生がささやかなミニ・コンサートを行います。どうぞ、佐藤さんと共に学生の歌と演奏をお聴き願います。

ボーカル：中田楓音（人間社会学部心理学科3年）
ギター：鈴木雄太（工学部機械工学科3年）
カホン：入澤大喜（大学院人間社会研究科心理学専攻修士課程2年）

お問い合わせ：埼玉工業大学人間社会学部心理学科教授 小野広明
電話：048-585-6352/E-mail：ono@sit.ac.jp